

# 防鳥ワイヤー取付 標準施工手順

## 施工前

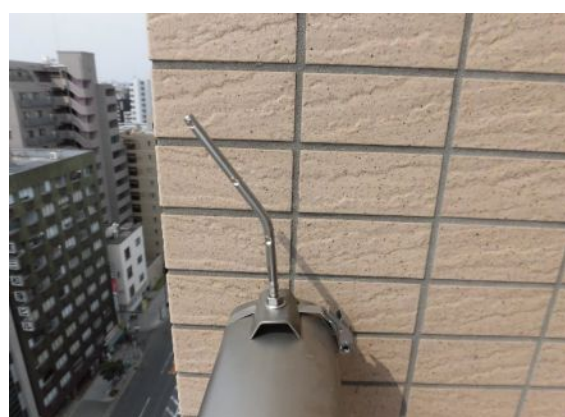


## 施工の流れ



### ①施工箇所の清掃

施工箇所をブラシなどで清掃します。  
粉塵などを取り除きます。



### ②台座・支柱の設置

躯体により台座を選定し、被害状況に応じて支柱の形状を選択します。(写真:ハの字台座、くの字支柱)



### ③ワイヤーをスリーブでかしめる

引張バネをつけない側からワイヤーφ0.9をスリーブにてかshiめ固定します。



### ④支柱の段数分取付ける

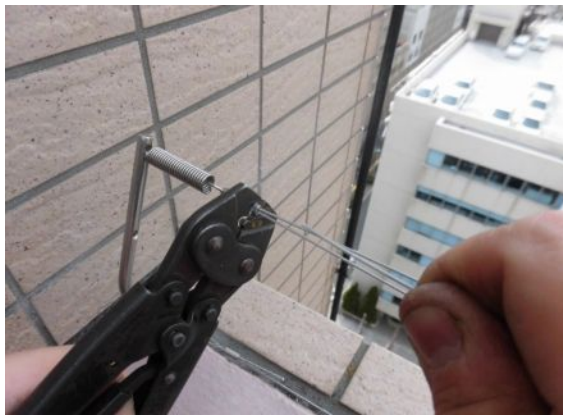
支柱の段数に応じて、ワイヤーを張ります。  
(スリーブは1箇所もしくは2箇所かshiめます。)



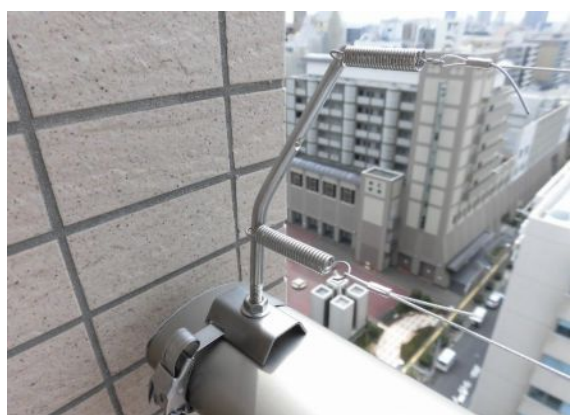
⑤支柱反対側に引張バネを取り付ける  
先にワイヤーを付けた側と反対側の支柱にバネを取付けます。



⑥ワイヤーをスリーブに通す  
引張バネのフックにワイヤーを引っ掛け、スリーブにワイヤーを通します。



⑦ワイヤーを緊張させスリーブをかしめる  
ワイヤーを適度に緊張させた状態で、スリーブをかしめます。緊張が緩すぎると鳥類が飛来した際、効果が薄くなる可能性があります。



⑧段数に応じて作業を繰り返す  
段数に応じて作業を繰り返します。

## 施工完了

